

公表:令和3年 7月 1 日

事業所名 あんあんclassおおあさルーム

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8				
	②	職員の配置数は適切であるか	7	1			配置数は適切であります。配置数を知らない職員もいましたので周知に努めます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	2			段差などはなくバリアフリーであるが、玄関とルームがつながっているためベビーゲートを使用し職員しか開け閉めできないようにしています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	1		テーブルや椅子は児童に合わせた高さに設定しており、活動によってはテーブルを片付け広く使えるよう配慮しています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8				
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8				
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1		ホームページと玄関に掲示しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	2		月1で各ルーム分担で施設チェックを行い反省点は改善するようにしています。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	2		月に1度内部研修・外部研修をしています。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8				
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8				
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	1		支援計画はサービス提供記録、個別記録をもとに職員間で話したうえで具体的な支援内容を設定しています。	

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8			集団・個別活動は対象児童の支援計画に沿って組まれています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1		その日の参加児童によって活動内容を相談しながら計画をしています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			毎回活動を行う職員も変わり、それぞれ工夫し児童に合った活動を提供しています。固定化しないよう立案・進捗の職員が分担して割り振りし、都度児童発達管理責任者と相談しながら決めています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	8			児童のペースに合わせて細かく計画しています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1		計画書、口頭でその日の担当する児童の活動をスムーズに行えるように記載、指示があります。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1		細かい内容は個々の活動記録に記入、特に気になった点は口頭で伝えるようにしています。	気づいたことを自分だけに留めず、それを話し合い活かして今後の療育に繋げていきます。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8				
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8				
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1			児童発達管理責任者が参加しています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	1			児童相談所、保健センターと連携をとっています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか					対象児の受け入れをしていません。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					対象児の受け入れをしていません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1		入園、入学前事前情報提供という形で訪問したり、電話や資料のFAXなどをし、相互理解を図っています。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1			
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	3			

	⑳	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	3	地域の小学生や中学生の太鼓の演奏、交流会などに参加。・コロナ対策の面から今は交流が難しいので状況に合わせてだと思います。・地域の太鼓体験に参加するなど、コロナ禍においても感染に注意しながら参加しています。	
	㉑	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	4	2		コロナにて参加できなかったですが、状況を見ながら参加していきます。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			連絡ノート、送迎時、面談にて変化ないか困っていることはないかを話し、支援に活かしています。	
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	6	2		都度、ご相談にのり必要なら資料を作成し支援しています。	
保護者への説明責任等	㉔	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8				
	㉕	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8				
	㉖	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			助言、支援は答えられることは回答し、確認が必要だと思った時は一旦話をもち帰り、正確な回答をできるようにしています。	
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	5	1		今年はコロナで難しかったですが、クリスマス会などイベント行事で保護者間の連携も図る予定でした。状況を見ながら開催していきます。
	㉘	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8				
	㉙	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8				
	㉚	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8				
	㉛	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8				
	㉜	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	5			コロナで中止になりましたが、会館を借りて行う夏祭りに地域住民も招く予定でした。状況を見ながら実施していきます。
非常	㉝	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8			次の訓練に備えて、改善できることは事前に把握し、計画を立て実施しています。	

時 等 の 対 応	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			月1で避難訓練を行い、その際に感じた反省を全職員に周知し、今後に活かしています。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8			アレルギーがある子は緊急時用のルームにお薬を預かり外出の際は持参しています。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	7	1		目につくところに指示書が掲示されています。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			いつでも記録、確認できる様ファイリングしています。 何かあった時は必ず報告することが徹底されています。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	1	年に2回虐待防止の研修を実施しています。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	2			対象となる児童はいません。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 3年 7月 1日

事業所名 あんあんクラスおおあさルーム

保護者等数(児童数)

回収数 13

割合 81 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13				あまり施設自体が広くない中でもとても工夫されており様々な配慮が見られると思う。・十分な広さだと思う。・他の子が個人活動しているときにみんなで遊んでいるスペースがもう少し広がったならいいと思います。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	13				一人一人に目が届きいいと思う。 先生方それぞれがどのくらい専門的な知識があるかわかりませんが、それぞれ適切に関わっていただいていると思います。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	1			玄関(靴を脱ぐスペース)が少し狭いと感じましたがそれ以外は良いと思います。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	13				綺麗にされていると思います。 広々とした空間で良い。	
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	13				子どもにあったニーズや課題に沿った計画が作成されていると思います。	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13				それぞれの項目において設定されていると思います。	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	13				計画に沿ったものだと思います。 色々な公園や施設など新しいことをしてくれる。	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13				子どもの成長に合わせて個別活動など工夫されていると思います。 いつも違う遊びを提供している。 色々な個別活動を実施して頂いていると思います。	

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9	3	1		入所して半年程度ですがまだ交流はないと思います(コロナで今は難しい状況かと思っています)これからあればいいと思っています。・えだまめとりで保育園のお友達と活動したのが楽しかったと言っていました。系列施設の連携があるのは特色だと思います。	
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13				入所の際丁寧に説明していただきました。	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	12				計画を提示していただき、説明も受けました。	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	10	3			関わり方で困ったことは親としての関わり方を教えて頂きました。もしあるなら受けたい。	都度、ご相談にのり必要なら資料を作成し支援しています。家庭での関わり方をしりたい等、保護者さまのご要望を把握するよう努めます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	13				送迎の際や連絡帳で細かく教えていただいていると思います。毎日連絡帳で園の様子を書いて頂いています。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13				電話で相談にのっていただいたり、見学の際に助言していただきました。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	3	1	7	コロナの影響胃よりイベントなど開くことができない為仕方ないと思います。・コロナにより不可能なため不明。・あまり他の保護者にお会いしたことがないのでわからない。・コロナでなかなか開催できないのかと思っています。個人的に他のお子さんの保護者との関りがもっとあればと思っています。	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	13				ちょっとした相談や子供の様子の確認などすぐに対応していただいています。	

	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12			1	先生方には何でも聞けるような雰囲気があり配慮していただいています。	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	11			1	月1回お便りをいただいています。予定などはきちんと教えていただいていると思います。	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	13				特に問題を感じていません。していると思います。	
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	13				災害時の対応については紙面にて周知されていると思います。プリントを頂いています。	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9			3	集団活動で避難訓練を行っているとお聞きしました。避難訓練の話を子供が良くしてくれます。大切さがわかっているようです。	避難訓練を月1回実施しています。(地震・火事・不審者・Jアラート) 認知されていないところがありましたので、月だよりで様子を載せるなどしたいと思います。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	13				泣くこともあるが、笑顔の写真が多いので楽しそうです。今までルームに行きながらなかったことは1度もなく楽しんでいると思います！家でも「あんあんごっこ」よくしています。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	13				通所してから成長している部分が多く、嬉しく思っています。満足しています。ほぼこちらの希望を聞き入れてくれて有難いです。	

公表: 令和3年 7月 1日

事業所名 あんあんclassおおあさルーム

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8				
	② 職員の配置数は適切であるか	8				
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	1			段差などではなくバリアフリーであるが、玄関とルームがつながっているためベビーゲートを使用し職員しか開け閉めできないようにしています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	1		ミーティングの他に都度情報を共有を図っています。	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8				
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	2		ホームページとルーム内に掲示しています。	周知不足があるので、新しい職員にも都度周知していきます。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	3		同グループの他のデイにしてもらっています。	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1	1	月に一度外部研修もしくは内部研修を実施しています。	コロナ感染の防止対策として、集まってる研修は控え、パートの職員も含め資料を配布し研修報告書を書いてもらっています。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		各児童に担当をつけ、児童発達管理責任者とアセスメント、課題を分析し、計画を立案しています。	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8				
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1		その日の参加児童によって活動内容を相談しながら計画をしています。	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			毎回活動を行う職員も変わり、それぞれ工夫し児童に合った活動を提供しています。固定化しないよう立案・進行の職員が分担して割り振りし、都度児童発達管理責任者と相談しながら決めています。	

適切な支援の提供	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	3		休日、休暇明けの児童の変化に合わせて対応していると思います。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			児童それぞれの課題を個々のペースに合わせて活動できていると思う。・児童の年齢に幅がある時は集団活動を2チームに分けて別で行うなどレベルに合わせた配慮している。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1		支援内容の変更点、役割分担が代わるなどについて必ず打ち合わせ、共有されています。・時間がある時はなるべく計画書などに目を通すようにしている。過去の記録などもチェックする。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1		口頭で伝えられない時はメールで連絡することを心掛けている。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8				
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	2			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	2			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	1		送迎時、到着前に連絡をいれたりメモなどでその日の様子を教えていただき情報を共有しています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか					
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	2		幼稚園や保育園から取り組んでいた支援計画を頂いたり、電話等で情報共有しています。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか					該当児童が現時点ではいませんが今後移行がある場合は情報を提供します。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	3			保護者から専門機関からの情報を頂き、内容を参考にしながら同じ方向性で支援をしています。
適切な支援の提供	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	2			障がいのない地域の小中高生と太鼓を通じて交流する機会を設けました。今後も継続予定です。

	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			利用時毎回、集団活動・個別活動の内容と様子を連絡ノートに記入しています。また、送迎時にその日どのような事があったか伝えていきます。	
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	2			
保護者への説明責任等	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8				
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1			
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	6			コロナの影響で自粛しましたが、状況を見ながら実施していきます。
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8				
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8				
	㉗	個人情報に十分注意しているか	8				
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8				
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	3			
非常時等の対応	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8				
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			訓練後は反省点などをあげ、次の改善につなげるようにしている。	
	㉜	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	1			
	㉝	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	1		身体拘束は行っておりません、該当児童いません。	
	㉞	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1		目につくところに指示書が掲示されています。	
	㉟	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			都度全体に報告がきて、いつでも確認できる場所にファイリング、保管しています。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表: 令和3年 7月 1日

事業所名 あんあんclassおおあさルーム

保護者等数(児童数)3

回収数 3

割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3					
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	3					
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3					
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	3					
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3					
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1		1	1		今年はコロナの影響で機会がもてませんでした。開放図書などのイベントで小学校へ行くなど状況を見ながら再開します。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3					
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	3					
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3					
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			2	1		コロナの影響で実施できなかったですが、状況を見ながら開催していきます。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	1				苦情対応者を周知し、すみやかに対応していきます。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3					
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	3					
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	3					

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	3					
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3					
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	2	1			「あんあん楽しい？」と聞くと「楽しい！」と元気に答えます。	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	3				本当に助かっています。あんあん無しでは成り立たないです。	ありがとうございます。今後も精進してまいります。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。